

奈良県企業の正社員の採用動向

(第154回地元企業動向調査付帯調査)

【対象企業：個人事業を含む県内251先】

※正社員とは「期間の定めのない雇用契約」を締結した社員（パート・派遣社員などの非正社員を除く）。新卒採用は「各年度4月時点」の、中途採用は「各年度中」の採用を指す。

1. 正社員の採用状況

(1) 2012年度・採用実績

■12年度新卒採用実績は25.1%で、前年度比2.7ポイント低下

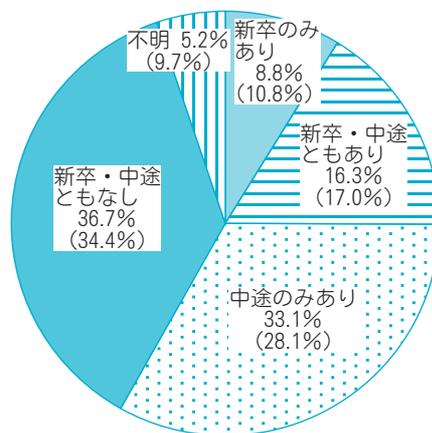
図表1で新卒採用を見ると、「採用実績あり」は全産業が25.1%で、対前年度比2.7ポイント低下した。業種別に見ると、製造業が21.8%（同△6.1ポイント）、非製造業が28.8%（同+1.2ポイント）で、新卒採用実績は製造業が低下し非製造業が上昇している。

■12年度中途採用実績は製造業で11.2ポイント上昇、非製造業で3.6ポイント低下

中途採用を見ると、「採用実績あり」は全産業で49.4%と、前年度比4.3ポイント上昇した。業

図表2 2012年度・採用実績の有無

【新卒・中途の組合せ別】



カッコ内は前年度調査の値（以下、同じ）

種別では製造業が53.4%（同+11.2ポイント）、非製造業が44.9%（同△3.6ポイント）と、製造業の中途採用実績の上昇が目立った。

図表2を見ると、新卒・中途の組合せ別では、「新卒・中途ともなし」（36.7%）が最も多く、前

図表1 2012年度・採用実績の有無

	回答企業数	新卒採用						中途採用					
		あり		なし		不明		あり		なし		不明	
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	
全産業	251	25.1	△2.7	69.7	14.5	5.2	△11.8	49.4	4.3	45.4	4.4	5.2	△8.7
製造業	133	21.8	△6.1	70.7	17.4	7.5	△11.3	53.4	11.2	39.1	△1.8	7.5	△9.4
食料製品	11	9.1	△15.9	81.8	48.5	9.1	△32.6	45.5	△21.2	45.5	28.8	9.1	△7.6
繊維製品（靴下）	25	24.0	8.4	64.0	1.5	12.0	△9.9	56.0	27.9	32.0	△18.0	12.0	△9.9
木材・木製品	14	28.6	11.9	64.3	3.2	7.1	△15.1	64.3	31.0	28.6	△10.3	7.1	△20.6
木材・木製品	16	6.3	△0.9	75.0	△17.9	18.8	18.8	43.8	8.0	37.5	△26.8	18.8	18.8
化学・医薬品	14	42.9	16.2	57.1	17.1	0.0	△33.3	57.1	30.5	42.9	△3.8	0.0	△26.7
プラスチック製品	17	29.4	△10.6	70.6	25.6	0.0	△15.0	64.7	14.7	35.3	10.3	0.0	△25.0
金属製品・非鉄	15	13.3	△23.5	73.3	26.0	13.3	△2.5	60.0	23.2	26.7	△15.4	13.3	△7.7
機械工業	9	44.4	8.7	55.6	△1.6	0.0	△7.1	44.4	△12.7	55.6	19.8	0.0	△7.1
その他の製造業	26	15.4	△20.3	80.8	34.3	3.8	△14.0	50.0	0.0	46.2	6.9	3.8	△6.9
非製造業	118	28.8	1.2	68.6	11.2	2.5	△12.4	44.9	△3.6	52.5	11.5	2.5	△7.9
卸売業	21	23.8	6.0	76.2	19.0	0.0	△25.0	23.8	△29.8	76.2	47.6	0.0	△17.9
小売業	22	31.8	0.6	68.2	△0.6	0.0	0.0	45.5	8.0	54.5	△1.7	0.0	△6.3
建設業	28	17.9	△9.9	71.4	13.1	10.7	△3.2	50.0	2.8	39.3	△2.4	10.7	△0.4
不動産業	6	16.7	16.7	83.3	△2.4	0.0	△14.3	33.3	4.8	66.7	9.5	0.0	△14.3
運輸業	4	50.0	12.5	50.0	12.5	0.0	△25.0	100.0	37.5	0.0	△25.0	0.0	△12.5
観光（宿泊）・レジャー	7	42.9	0.0	57.1	14.3	0.0	△14.3	42.9	0.0	57.1	14.3	0.0	△14.3
医療・福祉	5	40.0	△40.0	60.0	40.0	0.0	0.0	80.0	△20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
サービス業	13	30.8	5.8	69.2	10.9	0.0	△16.7	61.5	△5.1	38.5	5.1	0.0	0.0
その他の非製造業	12	41.7	15.0	58.3	△1.7	0.0	△13.3	25.0	△1.7	75.0	8.3	0.0	△6.7
従業員数													
1～9人	35	8.6	8.6	74.3	△6.7	17.1	△1.9	17.1	5.2	65.7	△5.7	17.1	0.5
10～19人	55	5.5	△4.7	87.3	22.9	7.3	△18.2	34.5	4.0	58.2	10.7	7.3	△14.8
20～49人	74	14.9	△10.4	81.1	22.5	4.1	△12.0	51.4	△1.5	44.6	6.7	4.1	△5.1
50～99人	45	46.7	11.3	53.3	11.7	0.0	△22.9	68.9	10.6	31.1	8.2	0.0	△18.8
100人以上	42	59.5	△7.8	40.5	9.7	0.0	△1.9	71.4	7.9	28.6	△2.2	0.0	△5.8

「あり」「なし」の全産業平均を10ポイント以上上回る比率の部分に網掛けしている

年度比2.3ポイント上昇した。

以上のとおり、12年度の採用実績は、新卒採用では非製造業が、中途採用では製造業がそれぞれ堅調であった。

(2) 2013年度・求人計画

■13年度新卒採用計画は28.7%で、前年度比ほぼ横ばい

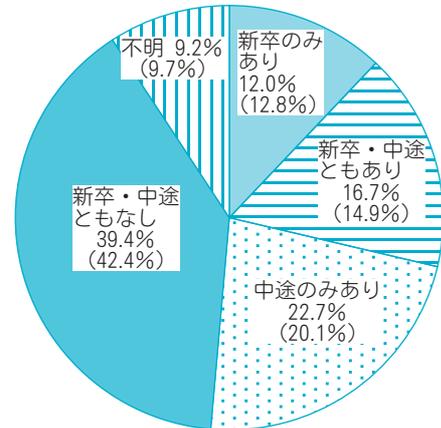
図表3で新卒採用を見ると、「求人計画あり」は、全産業が28.7%（同+0.2ポイント）とほぼ横ばい。業種別に見ると製造業が23.3%（同△3.3ポイント）、非製造業が34.7%（同+4.1ポイント）で、13年度の新卒採用計画は製造業が低下し非製造業が上昇している。

■13年度中途採用計画は製造業で4.0ポイント低下、非製造業で13.9ポイント上昇

中途採用を見ると、「求人計画あり」は全産業39.4%（同+4.4ポイント）、製造業32.3%（同

図表4 2013年度・求人計画の有無

【新卒・中途の組合せ別】



△4.0ポイント)、非製造業47.5%（同+13.9ポイント）で、中途採用計画でも非製造業の上昇が目立つ。

図表4を見ると、新卒・中途の組合せ別では「新卒・中途ともなし」（39.4%）が最も多いが、

図表3 2013年度・求人計画の有無

	回答企業数	新卒採用						中途採用					
		あり		なし		不明		あり		なし		不明	
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
全産業	251	28.7	0.2	62.2	7.3	9.2	△7.5	39.4	4.4	51.4	1.4	9.2	△5.8
製造業	133	23.3	△3.3	63.2	7.3	13.5	△4.0	32.3	△4.0	54.1	4.8	13.5	△0.8
食料製品	11	9.1	△24.2	81.8	48.5	9.1	△24.2	36.4	△38.6	54.5	29.5	9.1	9.1
繊維製品(靴下)	25	16.0	△2.8	64.0	△1.6	20.0	4.4	32.0	△8.6	48.0	7.4	20.0	1.3
木材・木製品	14	14.3	△7.9	64.3	3.2	21.4	4.8	35.7	2.4	42.9	4.0	21.4	△6.3
化学・医薬品	16	12.5	12.5	68.8	△31.3	18.8	18.8	37.5	8.9	43.8	△27.7	18.8	18.8
プラスチック製品	14	42.9	2.9	57.1	10.5	0.0	△13.3	35.7	9.0	64.3	11.0	0.0	△20.0
金属製品・非鉄	17	23.5	△6.5	64.7	19.7	11.8	△13.2	35.3	10.3	52.9	△2.1	11.8	△8.2
機械工業	15	40.0	3.2	33.3	△8.8	26.7	5.6	13.3	△34.0	60.0	23.2	26.7	10.9
その他の製造業	9	44.4	15.9	55.6	△1.6	0.0	△14.3	66.7	38.1	33.3	△16.7	0.0	△21.4
非製造業	26	15.4	△13.2	73.1	19.5	11.5	△6.3	23.1	△5.5	65.4	4.7	11.5	0.8
卸売業	118	34.7	4.1	61.0	7.3	4.2	△11.4	47.5	13.9	48.3	△2.4	4.2	△11.4
小売業	21	19.0	△2.4	76.2	22.6	4.8	△20.2	33.3	15.5	61.9	8.3	4.8	△23.8
建設業	22	22.7	△14.8	68.2	5.7	9.1	9.1	45.5	14.2	45.5	△17.0	9.1	2.8
不動産業	28	39.3	11.5	53.6	△2.0	7.1	△9.5	50.0	0.0	42.9	4.0	7.1	△4.0
運輸業	6	16.7	2.4	83.3	11.9	0.0	△14.3	33.3	19.0	66.7	△4.8	0.0	△14.3
観光(宿泊)・レジャー	4	75.0	37.5	25.0	△12.5	0.0	△25.0	100.0	62.5	0.0	△50.0	0.0	△12.5
医療・福祉	7	57.1	14.3	42.9	0.0	0.0	△14.3	42.9	28.6	57.1	0.0	0.0	△28.6
サービス業	5	60.0	△20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	80.0	△20.0	20.0	20.0	0.0	0.0
その他の非製造業	13	46.2	21.2	53.8	△4.5	0.0	△16.7	69.2	44.2	30.8	△27.6	0.0	△16.7
その他の非製造業	12	33.3	0.0	66.7	13.3	0.0	△13.3	25.0	△1.7	75.0	15.0	0.0	△13.3
従業員数													
1~9人	35	11.4	11.4	71.4	△11.9	17.1	0.5	17.1	10.0	65.7	△10.5	17.1	0.5
10~19人	55	10.9	4.1	76.4	12.0	12.7	△16.1	30.9	10.6	56.4	△3.0	12.7	△7.6
20~49人	74	24.3	△2.1	70.3	13.9	5.4	△11.8	43.2	△0.4	51.4	8.8	5.4	△8.4
50~99人	45	51.1	11.5	42.2	0.6	6.7	△12.1	42.2	△1.5	51.1	11.5	6.7	△10.0
100人以上	42	50.0	△19.2	42.9	12.1	7.1	7.1	59.5	7.6	33.3	△7.1	7.2	△0.5

「あり」「なし」の全産業平均を10ポイント以上上回る比率の部分に網掛けしている

前年度比 3.0 ポイント低下した。

以上のとおり、13 年度の求人計画は、新卒・中途とも製造業では比較的弱めの動きとなり、非製造業では比較的堅調な動きとなっている。

2. 人材確保の状況【2012年度】

■希望通りの採用ができていない企業は全産業で 13.9 ポイント低下。とくに製造業での人材確保状況が悪化

図表 5 を見ると、新卒採用における希望する人材確保の状況は、「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」が 34.9%と前年度比 13.9 ポイント低下しているのが目立つ。内訳は製造業が同△20.2 ポイント、非製造業が同△7.7 ポイントと、とくに製造業での人材確保状況が悪化している。

この選択肢は中途採用でも目立って減少しており、全産業が△13.2 ポイント、製造業が△10.8 ポイント、非製造業が△16.7 ポイント、それぞれ前年度比低下している。

一方、新卒採用において「必要人数は採用できているが、希望する水準の人材を採用できていない」が製造業で 37.9%（同+3.0 ポイント）、非製造業で 38.2%（同+0.4 ポイント）といずれも上昇しており、企業のニーズと実際の人材水準とのミスマッチは引き続き大きい。

3. 中途採用で重視する項目

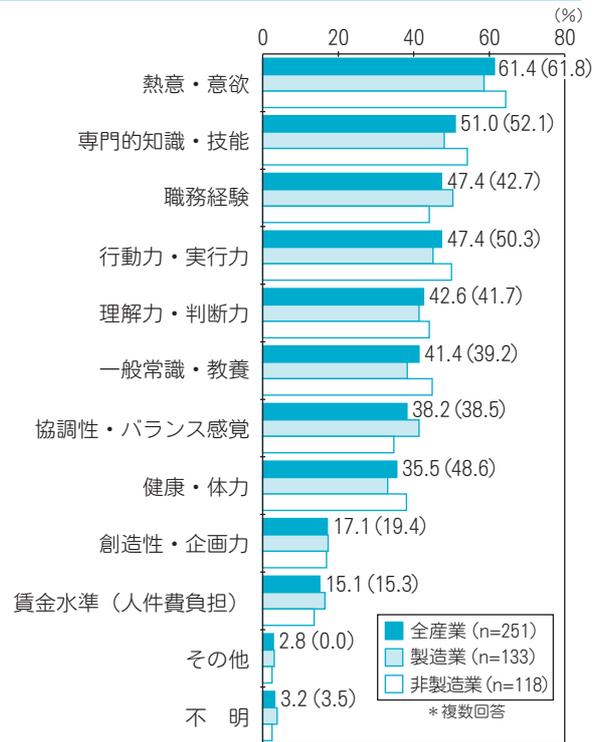
■「職務経験」を求める企業が引き続き増加

図表 6 を見ると、中途採用で重視する項目として、3 位の「職務経験」（47.4%）が、前年度の 42.7%（5 位）から 4.7 ポイント上昇したのが

目立つ。

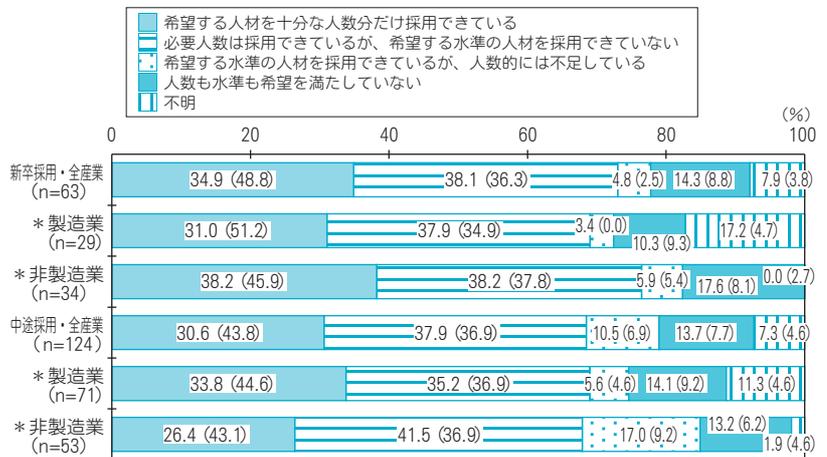
前項「人材確保の状況」で触れたように、職務経験を持つ即戦力を求めたい企業のニーズは年々大きくなってきていると考えられる。

図表 6 中途採用で重視する項目



図表 5 人材確保の状況【新卒採用・中途採用】

【対象：2012年度に新卒採用実績あり 63 先、中途採用実績あり 124 先】



4. 2013年度・採用計画人数増減【2012年度実績比】

■非製造業の新卒採用が微増の動き。新卒・中途採用とも「変化なし」が増加している

図表7で13年度の採用計画全体を見ると、全産業では「増加」が28.7%（同△1.5ポイント）、「変化なし」が42.6%（同+4.5ポイント）、「減少」が12.4%（同△2.7ポイント）となっている。

新卒採用は、「増加」が全産業で36.1%（同+0.7ポイント）、製造業で35.5%（同△1.1ポイント）、非製造業で36.6%（同+2.5ポイント）と、非製造業の新卒採用が微増の動き。一方、「減少」は全産業で8.3%（同△11.2ポイント）、製造業で9.7%（同△12.3ポイント）、非製造業で7.3%（同△9.8ポイント）と低下しており、「変化なし」との回答が全産業で51.4%（同+13.6ポイント）と増加している。

中途採用は、「増加」が全産業で26.3%（同△13.3ポイント）、製造業で20.9%（同△20.2ポイント）、非製造業で30.4%（同△7.4ポイント）となっており、中途採用についても「変化なし」が全産業で60.6%（同+17.0ポイント）と増加している。

図表7 2013年度・採用計画人数の増減

【対象：2013年度に求人計画のある企業129先】 (%)

	企業数	増加		変化なし		減少		不明	
		前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比	前年度比		
採用全体	129	28.7	△1.5	42.6	4.5	12.4	△2.7	16.3	△0.2
業種									
全産業	129	28.7	△1.5	42.6	4.5	12.4	△2.7	16.3	△0.2
製造業	57	26.3	△5.7	40.4	8.4	14.0	△2.0	19.3	△0.7
非製造業	72	30.6	2.5	44.4	△0.9	11.1	△3.0	13.9	1.4
従業員数									
1～9人	7	28.6	△38.1	0.0	0.0	14.3	14.3	57.1	23.8
10～19人	20	25.0	11.7	40.0	△13.3	10.0	10.0	25.0	△8.3
20～49人	40	40.0	0.4	40.0	10.8	12.5	0.0	7.5	△11.3
50～99人	31	25.8	3.2	41.9	△3.2	16.1	3.2	16.1	△3.2
100人以上	31	19.4	△9.2	58.0	17.5	9.7	△16.5	12.9	8.1
新卒採用									
全産業	72	36.1	0.7	51.4	13.6	8.3	△11.2	4.2	△3.1
製造業	31	35.5	△1.1	51.6	12.6	9.7	△12.3	3.2	0.8
非製造業	41	36.6	2.5	51.2	14.6	7.3	△9.8	4.9	△7.3
中途採用									
全産業	99	26.3	△13.3	60.6	17.0	4.0	△4.9	9.1	1.2
製造業	43	20.9	△20.2	65.1	24.0	2.3	△4.8	11.6	0.9
非製造業	56	30.4	△7.4	57.1	10.4	5.4	△5.7	7.1	2.7

5. 2013年度採用計画での主な求人目的（複数回答）

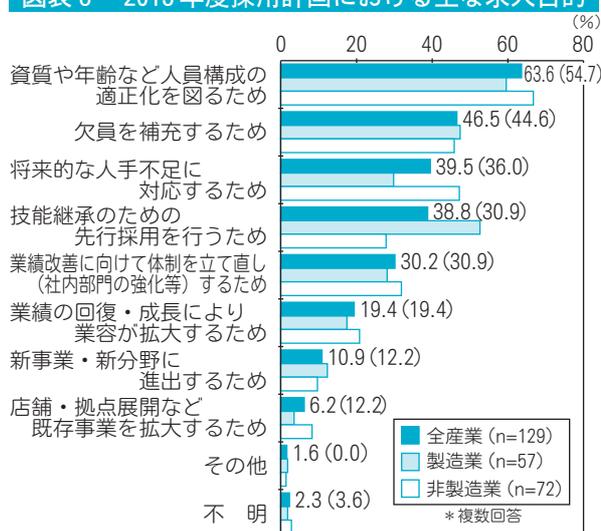
図表8を見ると、前年度と同じく「資質や年齢など人員構成の適正化を図るため」が最多で63.6%

（同+8.9ポイント）だった。他に「技能継承のための先行採用を行うため」38.8%（同+7.9ポイント）の増加が目立った。

一方、「店舗・拠点展開など既存事業を拡大するため」は6.2%（同△6.0ポイント）とほぼ半減した。

選択肢全体の順位は前年度とほぼ同じであった。

図表8 2013年度採用計画における主な求人目的



6. 総括

2012年度の採用実績を見ると、新卒採用では非製造業が、中途採用では製造業が、それぞれ前年度よりも積極的な動きとなった。

一方、13年度の採用計画を見ると、新卒・中途採用ともに、製造業は弱めの動きで、非製造業が比較的堅調な雇用スタンスを示している。

海外経済の減速や長引く円高等を背景に生産活動が弱含んだことなどが、製造業を中心に採用計画策定に影響したとみられる。

しかし、昨年暮れの新政権誕生後の足元の円高是正や株価の上昇を受け、企業経営者のマインドにも改善の動きが見られる中、13年度の採用計画は上振れする可能性もあると考えられる。

(吉村謙一)